

様式 4

第 17 回高石市入札等監視委員会議事概要

開催日時及び場所	平成 27 年 6 月 22 日（月）午後 6 時 00 分～午後 7 時 20 分 高石市役所会議室 202	
出席委員	3 名全員（大学准教授 1 名、弁護士 1 名、公認会計士 1 名）	
事務局	契約検査課：平田課長、伊奈課長代理、中井主幹 建築住宅課：酒井課長、松本課長代理、牛山主任 上下水道課：上田課長、清水課長代理、堀計画工務係長、北口給水係長	
審議対象期間	平成 26 年 10 月～平成 27 年 3 月	
抽出案件	6 件	通常指名競争入札 ・ふれあいゾーン複合センター設備整備改修工事 ・老人福祉センター（菊寿苑）改修工事 ・老人福祉センター（瑞松苑）改修工事 ・市営富木南住宅・富木住宅バリアフリー工事 ・高石配水場 1 号配水池内外面塗装改修工事 ・高石配水場耐震化工事（その 3）
一般競争入札	0 件	
公募型指名競争入札等	1 件	
通常指名競争入札	6 件	
随意契約	0 件	
委員からの意見・質問とそれに対する回答等	別紙のとおり	
委員会意見の内容	今期の入札契約手続きは概ね妥当である。	

委員	事務局
1 高石市入札等監視委員会委員長の互選について	
平成27年度・28年度の委員長について、委員の互選により、委員長が選任された。	
2 平成26年度下半期の工事請負に係る入札及び契約手続の運用状況について	
	<p data-bbox="810 421 1369 495">○ 入札及び契約の運用状況について事務局から説明があった。</p> <p data-bbox="810 555 1369 763">平成26年度下半期の平成26年10月1日～27年3月31日の数字としては、入札契約方式每では、総契約件数が37件、契約金額の合計が、7億8978万996円、平均落札率については、82.0%となっている。</p> <p data-bbox="810 779 1369 987">通常指名競争入札については、36件、契約金額の合計が7億8841万5120円、平均の落札率が、81.9%、随意契約の契約金額は1件、金額は136万5876円、落札率は100%であった。</p> <p data-bbox="810 1003 1369 1077">一般競争入札と公募型指名競争入札については該当がなかった。</p> <p data-bbox="810 1093 1369 1256">発注機関別発注件数としては、契約検査課発注分については、通常指名競争入札が23件、水道課分については、13件、随意契約の1件は契約検査課分であった。</p> <p data-bbox="810 1272 1369 1697">次に平成26年度下半期の入札及び契約の全体的な傾向として、平成26年度の前半については、契約件数が21件、契約金額が約4億3000万円であったが、後半は37件、契約金額が約7億9000万円と増加した。中でも7-0⑩号線雨水管布設工事、ふれあいゾーン複合センター設備整備改修工事、高石配水場1号配水池内外面塗装改修工事等が、7000万円以上の比較的規模の大きい工事となっている。</p> <p data-bbox="810 1713 1369 1832">26年度全体を通年として見ると、年間の契約金額が約12億円と前年度よりも減少したが、概ね例年並みであった。</p>

<p>3 平成26年度下半期における指名停止の状況、談合情報の状況及び契約解除の状況について</p>	<p>○指名停止の状況、談合情報及び契約解除の状況について事務局から次のように説明があった。</p> <p>当期については、該当がなかった。</p>
<p>4 抽出事案の審議について</p>	
<p>○ 抽出担当委員から抽出理由について次のような説明があった。</p> <p>案件の抽出にあたっては、管工事で比較的契約金額が高額であるもの、3件の工事が同じ入札日で、落札率に違いがあるもの、上水道に係る工事で、契約金額が高額なもの、落札率に特徴があるものを抽出した。</p> <p>○ふれあいゾーン複合センター設備整備改修工事</p> <p>特になし。</p> <p>○老人福祉センター（菊寿苑）改修工事 ○老人福祉センター（瑞松苑）改修工事 ○市営富木南住宅・富木住宅バリアフリー工事</p> <p>瑞松苑と菊寿苑で、落札率が違うことについては、入札経過表から事情がわかったが、落札率が高い菊寿苑改修工事と富木南住宅・富木住宅バリアフリー工事は、実質的に入札が機能しているのか。</p>	

<p>3件の入札を同じ日にし、同じ指名業者の中で実施するのは、不適切ではないが、結果的に同じグループの中で落札業者が順番に回ってしまうので、入札として機能しなくなる。地域の業者の構成にもよるが、業者を指名する段階で、若干工夫が必要では。</p>	<p>工事の内容、設計金額の点から、一定の基準のもと業者を選定している。</p>
<p>今回辞退者が多いようであるが、事前にはわからないのか。</p>	<p>当日応札するまで、応札の結果、辞退かどうかはわからない。</p>
<p>辞退者が多いのは、業者にとって、余り魅力的な仕事ではなかったということか。</p>	<p>市営住宅のバリアフリー工事については、入居者との工事日程の調整の手間があること、瑞松苑と菊寿苑については、使用しながらの工事のため、煩雑さがあることが、要因と推察される。</p>
<p>入札日をずらした形をとれば良かったのでは。</p>	<p>入札日をずらしても、結果は同様と考えている。</p>
<p>○高石配水場1号配水池内外面塗装改修工事</p>	
<p>入札経過表を見る限り、応札した8者がいずれも最低制限価格に張り付いて抽選で決まっている。抽選方法はどのようにしているのか。</p>	<p>第1の棒クジを引き、引いた順序に従い第2の棒クジを引く。その後、紙に線を引き番号と当たりの○印を付けた第3のクジを行う。第2の棒クジで、出た番号の所に業者名と印鑑を押して紙のクジを開け、○印が付いた線の番号の者を当選者とする方法である。</p>
<p>毎回辞退している業者があるが。</p>	<p>その業者は当該工種である建築は第2希望で出しており、第1希望は別の工種であった。</p>
<p>辞退しても、ペナルティはないのか。</p>	<p>辞退した場合に特にペナルティはありません。</p>
<p>○高石配水場耐震化工事（その3）</p> <p>落札率について、なぜ81.8%という、端</p>	<p>最低制限価格について、本市では中央公共</p>

<p>数のある数字になったのか。</p> <p>随意契約 ○経年ガス管改修工事（抽出外事案）</p> <p>なぜ大阪瓦斯(株)が施工業者として特定されたのか。</p>	<p>工事契約制度運用連絡協議会モデルを採用しており、直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費に一定の割合を掛けて算定しているため。</p> <p>都市ガスの供給に関する工事は、ガス事業法の規定によって許可を受けた事業者であることが条件であり、本市の場合、大阪瓦斯(株)のみであるため。</p>
<p>5 その他</p>	
<p>(1) 高石市指名競争入札参加者選定基準及び高石市有資格者格付算定及び等級区分要領の一部改正について</p> <p>高石市指名競争入札参加者選定基準及び高石市有資格者格付算定及び等級区分要領を一部改正し、平成 27 年 5 月 14 日に施行したことを事務局から報告。</p> <p>(2) 前回における指摘事項について</p> <p>前回指摘のあった事項について、事務局で調査・確認した結果、特に問題がなかったことを事務局から報告。</p>	